

令和6年度 いじめ問題解決に向けた藤岡市立西中学校の取組

1 いじめ問題解決に向けた私たちの取組名

“Advance” ~Chance Challenge Change~

2 「いじめ撲滅宣言」とのかかわり

西中学校生徒会では「“Advance” ~Chance Challenge Change~」という生徒会目標を立てました。主題である「Advance」には向上という意味があります。今の世の中は、自分の思いや考えを発信することが重要視されています。そこで、自分を魅せるために己を成長させるという思いを込めてこの目標に設定しました。次に、3つのプロセスです。1つめは「Chance」です。好機と訳されるこの言葉は、チャンスを見つけて欲しいという思いがあります。私たちには必ず、自分を出す機会があります。そのチャンスをまずは1人1人が見つけて欲しいという意味があります。2つめは「Challenge」です。挑戦と訳されるこの言葉には、チャンスにチャレンジして欲しいという思いがあります。せっかく見つけることができたチャンスでも、何かしなければ意味がありません。自分から動き出して、新しい自分になるために進んでいって欲しいという思いが込められています。更にこのチャレンジは3つの中で最も重要なところです。理由は失敗を恐れて諦めてしまう人が多いからです。挑戦の先には成功が待っていることを信じてこの言葉を選びました。3つめは「Change」です。変化と訳されるこの言葉には挑戦から学びを見つけ、己を変化させて欲しいという意味が込められています。

西中学校生徒会は1人1人が己の「向上」を目指し、機会に挑戦し、変化していくことを目指します。いじめ防止に向けた取組を活性化させるためには、学校全体がいじめ撲滅のために協力する必要があると思います。その意識をもって活動ができたとき、西中は向上していくことができます。今後もいじめ撲滅にむけて、全校で取り組んでいきます。

第52代生徒会目標
“Advance” ~Chance Challenge Change~



3 共通の取組

①「スマイルハイタッチあいさつ運動」

今年度は様々なキャラクターが描かれた手形のボードを使ってハイタッチは行いながらあいさつ運動を行いました。クラスや委員会、部活動などで分かれながら、毎朝生徒玄関前であいさつ運動を行いました。元気なあいさつが溢れ、清々しい朝を迎えることができました。話したことのない先輩や後輩、友達とふれあう機会を設けることで朝の笑顔が増えていました。またキャラクターの描かれたボードを手にはめて挨拶をすることでハイタッチをすることへの抵抗感がなくなり、たくさんの生徒が交流できる機会が増え、あいさつ運動を楽しみにする生徒が増えました。一方で、開始時間に遅れて来る生徒や忘れている生徒がいるという課題も見えてきました。生活委員会が企画した「参加率チェック」や放送での呼びかけを行い、改善に努めました。



②「HAPPYはあとふるツリー運動」

友だちの良いところを見つけ、感謝を伝える「HAPPYはあとふるツリー運動」に生徒は積極的に取り組んでいました。友達の「いいな」「すごいな」と思ったエピソードや感謝の気持ちを書きました。友達のよいところをたくさん見つけて何枚も書いている生徒もいました。生徒はツリーをじっと見つめ、嬉しいような照れくさいような表情を浮かべていました。普段からなかなか話をしない友達からの温かい言葉に嬉しそうな表情でよいところを見ている生徒が多くいました。たくさんの生徒が面と向かって言えない感謝の言葉や友達のよさを発見し、とてもあたたかい気持ちになりました。



4 私たちの取組

(1) 5つのいっぱい運動

今年度も西中生徒会の看板活動である「5つのいっぱい運動」に力を入れて取り組みました。

- ・「挨拶」は、各クラスや部活動、委員会など様々な集団で毎朝玄関前に立ち、あいさつ運動をしています。朝から元気にあいさつをすることで、1日のよいスタートを切ることができました。
- ・「笑顔」は、日々の生活の中で笑顔が増えることを目指し、楽しい学校づくりに取り組んでいます。生徒主体で生活し、学校生活をよりよくできるよう話し合い、授業や学校行事を行いながら、仲間と協力することや、認め合うことを大切に生活してきました。その結果、自然と笑顔が生まれ、いじ



めのない学校づくりに大きな役割を果たしています。

- ・「歌声」は、式典での校歌斉唱、生徒会行事での愛唱歌斉唱、西翔祭のクラス合唱、3年生を送る会での学年合唱、卒業式での合唱など、たくさんの歌う機会を通して絆を深め、明るい学校づくりを目指します。

- ・「作品」は、校舎内に作品が飾られることで自己肯定感を高め、友達の作品を鑑賞することで、共感的人間関係の育成につながっています。



- ・「花」は、園芸委員を中心として、花壇や学校環境の充実を図っています。花を育てる、花があふれる環境で生活することで、心豊かで思いやりのある生徒の育成につながっています。



(2) 西翔祭

今年も、みかぼみらい館のホールが西中生の歌声でいっぱいになりました。本番に向かった合唱練習では、クラスが目指す合唱に向かって主体的に取り組むことができました。パートリーダーを中心に、より良い合唱になるために話し合い、練習を重ねることができました。他の生徒も、それに応えるように意見を出し合い、全員で協力して合唱することができました。合唱を通して、クラスに一体感が生まれ、クラスの絆を深めることができました。



5 取組のまとめ

(1) 取組の成果

西翔祭では、生徒が主体的に活動することで、自分たちで協力して作り上げた文化祭となり大成功を収めました。西翔祭以外の取組を通して、思いやりの気持ちや協力することの大切さを学ぶことができました。

(2) 今後の課題

いじめ防止に関するイベントや取り組みを生徒自身で考える時間を増やしていきたいと感じました。受け身で活動に取り組むのではなく、その活動の意義や効果について生徒が考える機会を設けていきたいと思います。

いじめ問題解決に向けた年間の取組

藤岡市立西中学校

月	学校の取組	中学校区での取組
4月	<ul style="list-style-type: none"> ・生徒会オリエンテーション ・部活オリエンテーション ・生活アンケート（いじめ・悩みごとの実態調査） 	
5月	<ul style="list-style-type: none"> ・「HAPPYはあとふるツリー運動」の実施（前期人権集中学習旬間） ・前期生徒総会の実施 ・生活アンケート（いじめ・悩みごとの実態調査） 	<ul style="list-style-type: none"> ・小学校訪問あいさつ運動（以降毎月実施）
6月	<ul style="list-style-type: none"> ・球技大会実施 ・生活アンケート（いじめ・悩みごとの実態調査） ・「C&S」テストの実施 	
7月	<ul style="list-style-type: none"> ・生活アンケート（いじめ・悩みごとの実態調査） ・夏季中体連壮行会実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・いじめ問題解決に向けた教育懇談会
8月	<ul style="list-style-type: none"> ・三者面談実施（全学年） 	<ul style="list-style-type: none"> ・西中サミット
9月	<ul style="list-style-type: none"> ・生活アンケート（いじめ・悩みごとの実態調査） ・西翔祭準備（エンディングムービー製作等） 	
10月	<ul style="list-style-type: none"> ・生活アンケート（いじめ・悩みごとの実態調査） ・西翔祭実施（合唱等） 	
11月	<ul style="list-style-type: none"> ・生活アンケート（いじめ・悩みごとの実態調査） ・二者面談（1・2年）・三者面談（3年）の実施 ・持久走大会実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・人権ワッペンのデザイン（小・中学校）
12月	<ul style="list-style-type: none"> ・三者面談（1・2年）の実施 ・生活アンケート（いじめ・悩みごとの実態調査） ・人権ワッペン・1分間トーク（後期人権集中学習旬間） 	
1月	<ul style="list-style-type: none"> ・生活アンケート（いじめ・悩みごとの実態調査） 	<ul style="list-style-type: none"> ・いじめ問題解決に向けた子ども会議
2月	<ul style="list-style-type: none"> ・生活アンケート（いじめ・悩みごとの実態調査） ・後期生徒総会の実施（生徒会活動方針の説明「西色」） 	
3月	<ul style="list-style-type: none"> ・母校訪問実施 ・生活アンケート（いじめ・悩みごとの実態調査） ・3年生を送る会（ムービー作成・学年合唱等の取り組み） 	

※毎週火曜日に教育相談部会、水曜日に生徒指導部会を実施している。